

20 26

令和8年度 生徒募集要項



目 次

- 1. 生徒募集要項 1, 2
- 2. クラス編成と特徴 3
- 3. 出願・合否判定・入学手続のパターン 3

※最後まで必ず読み、間違いの無いように注意してください。

受験生の皆様へ

本校では高校からの入学生(高入生)を特進 α クラスと進学クラスで募集しております。

授業時間数は同一でどちらも部活動加入の制限はありません。

また、附属中学校からの内部進学生(内進生)とは3年間別クラスとし、3年後を見据えた授業展開をしています。

詳細はこの生徒募集要項3ページをご確認ください。



学校法人 成田山教育財団

成田高等学校

令和8年度 成田高等学校選抜

1.募 集 人 員	全日制普通科 200名	
	特進α・進学クラス 150名	特別技能生 50名（専願推薦指定制）
2.試験日／会場	令和8年1月17日(土)／本校	
3.志 願 資 格	①中学校を令和8年3月卒業見込の者。または、令和7年3月に卒業した者。 ②学習成績・人物が優秀であり、心身ともに健康で高校生活を送る上で支障がない者。 ③入試結果をもとに、成績上位者で特進αクラスが2クラス編成され、難関大学への進学を目標とすることを了承していること。	①中学校を令和8年3月卒業見込の者。 ②本校学校長から指定を受けた者。 ③中学校長が推薦する者。
4.受 験 区 分 (3ページ参照)	第一志望…本校を第1志望とし、合格後は必ず本校に入学する者。出願時の第1志望に「成田」を選択。合否判定に際して、優遇する。入学手続は全納のみ。 ただし、特進αクラス編成については、優遇しない。 併 願…他校を第1志望とし、本校を併願で志望する者。出願時の第1志望に他校を選択。入学手続は一時金を期間内に支払うことで延納可。 ※英語検定(準2級以上)取得者に対して合否判定ならびに特進αクラス選考において優遇する。	本校を第1志望とし、合格後は必ず本校に入学する者。出願時の第1志望に「成田(特別技能生)」を選択。入学手続は全納のみ。
5.出 願 方 法	◎学校生活のことで特別配慮を希望する志願者は、 <u>出願前(受験料支払前)</u> に本校に連絡・相談すること。 ◎入学試験実施に際し特別配慮(英語リスニングテスト等)を希望する場合は、 <u>出願前(受験料支払前)</u> に本校に連絡・相談の上、特別配慮申請書(本校様式)を提出すること。 (上記2つの項目について出願後の申し出の場合、配慮の内容によっては対応できない場合がある) インターネット出願のみ(本校ホームページ https://www.narita.ac.jp より出願)。書面による出願はできない。 ※出願に関する詳細は本校ホームページを参照のこと。 ※インターネットに接続できる環境がない場合、事前に連絡すれば、日時等相談の上、本校のパソコン、プリンターの使用可。 (1)本校ホームページ内の出願サイトにて、【はじめての方はこちら】でメールアドレスを登録する。メールアドレスとパスワードを登録済みの場合は(3)へ。メールアドレスは入試や本校入学まで確実に連絡できるものを登録すること。 (2)登録したメールアドレスに届いたメールに記載された『ユーザ登録用確認コード』を出願サイトで入力し、パスワードを設定する。 (3)登録したメールアドレスとパスワードでログインし、必要事項を入力する(志願者の顔写真データをアップロードする)。受験料支払前に、入力した事項を十分確認すること。 (4)受験料支払方法を選び、出願期間内に受験料を支払う。受験料支払後、入力事項をインターネット上で訂正することはできない。受験料支払後、入力事項を訂正する場合、本校に連絡すること(出願期間に限る)。一旦納入した受験料は返還しない。 (5)自宅等のプリンターで受験票・写真票・宛名票を、A4判コピー用紙(白色)に印刷する。 (6)「中学校から発行された調査書(特別技能生は調査書と推薦書)入りの厳封された封筒」に、 <u>直接宛名票を貼り(封筒を二重にしないこと)</u> 、郵便局窓口で簡易書留郵便にて必着で郵送する。本校窓口での受付はしない。 (7)入学試験当日、受験票・写真票(出願3ヶ月以内に撮影した志願者の顔写真データをアップロードする)を切り離して持参し、写真票を提出する。写真票に使用する顔写真については、証明写真に使用するものと同様の条件であればスマートフォン等で撮影したものでも使用可。 (8)英語検定に関する優遇については「10.実用英語検定取得者に対する優遇について」を参照。	
6.出 願 期 間	令和7年12月17日(水)10時～令和8年1月8日(木)15時 ※令和7年12月10日(水)10時から必要事項の入力は可能。ただし、出願期間前は受験料の支払いはできない。	
7.受 験 料	22,000円(出願期間に支払)	
8.提 出 書 類	調査書1通(各都道府県の公立用の様式で可) ※調査書等において、第3学年の評定に2以下の教科がある、または高校生活を送る上で懸念がある場合については、合否判定において審議の対象とする。なお、上記について特に詳細な説明がある場合は記載した書類(書式は問わない)を調査書と同じ封筒に厳封すること。	①推薦書(様式2) 1通 ※本校学校長より指定を受けた者にのみ用紙を配布する ②調査書 1通 (各都道府県の公立用の様式で可)
	※受付期間 令和7年12月17日(水)～令和8年1月9日(金)必着(簡易書留による郵送のみ)	
9.試 験 教 科	国語・数学・英語(リスニングを含む)(各50分間、各100点、マークシート方式)	
10.実用英語検定 取得者に対する 優遇について	公益財団法人 日本英語検定協会が実施している実用英語技能検定(英検)準2級以上の取得者に対し、入試の合否判定および特進αクラス選考において以下のように優遇する。ただし、複数の級を取得している場合は上位級のみ対象。 準2級…10点加点 準2級プラス…15点加点 2級以上…20点加点 ※出願の際に、日本英語検定協会に照会するために必要な情報(受験年度・回、個人番号、生年月日)の入力と出身中学校発行の調査書に取得級が記載されていること。(出願締切前に合格発表されているものが対象) 本校出願前に必ず「英検協会(受験者マイページ)」にて取得情報の確認をすること。(本校で照会時に取得を確認できなかった場合は加点対象としない) 英検協会(受験者マイページ) https://examinee-portal.eiken.or.jp/app/mypage/login/index	
11.携 行 品	受験票・写真票(顔写真付きを印刷)・上履き・筆記用具(HB黒鉛筆[シャープペンシル]・プラスチック消しゴム) ※下敷き・定規(三角定規を含む)・コンパス・分度器等は持込み不可。	
12.試験時間割	7:30 開 門(受付開始まで講堂待機) 8:00 ～ 8:20 受 付(受験票・写真票確認) 8:25 ～ 8:45 氏名点呼・諸注意・写真票提出・入学手続時提出書類(様式1)等配布 9:00 ～ 9:50 国 語 10:10 ～11:00 数 学 11:20 ～12:10 英 語	
13.受験者心得	(1)時計を持参する場合、時計機能中心のシンプルなものとし、時計機能以外は使用不可とする(アラーム等はあらかじめ切っておくこと)。 (2)筆記用具はメーカー名等のみのシンプルなものとし、和歌・格言などの記載されたものは不可。 (3)携帯電話は受付後から試験が終了し、校舎を出るまでは電源を切ること。使用した場合(鳴動させた場合も含む)、不正行為とみなす。 (4)試験場内では、物の貸借は一切しないこと。 (5)不正行為があった場合、不合格とする。 (6)入学試験当日は掲示物を十分に確認すること。 ※感染症(インフルエンザ等)に罹患している場合、あるいはその疑いがある場合本校に連絡し、指示を受けること。 ※志願取消や入学試験当日欠席の場合、本校に連絡すること。	

入 試 生 徒 募 集 要 項

	特進α・進学クラス	特別技能生（専願推薦指定制）
14.注 意 事 項	(1) 入学試験は多少の不可抗力があっても実施する。本校周辺での自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本校が判断した場合、試験時間の繰り下げ、日程の延期等の措置をとることがある。なお、上記の措置以外の交通機関不通等により受験できない場合については追試等の特別な措置は行わない。またこれらのことによって生じた受験生の個人的不利益について本校では一切の責任を負うことはしない。 (2) 入学試験当日の試験実施に関する情報は、本校ホームページを参照のこと。 (3) 入学試験当日、受付終了時間に間に合わない場合、直ちに本校(0476-22-2131)に連絡すること。なお国語の試験開始15分を超えた場合、原則としてその後の試験を受験することはできない。 (4) 入学試験当日の付添い者の控室は設けない。付添い者の試験場への立入りはできない。(本校講堂前まで立入可) (5) 校内及び学校周辺は駐車禁止となっている。車での送迎には、近隣の駐車場を利用すること。 (6) 自転車で来校の場合、入学試験当日に本校職員から指示された場所に駐輪すること。 (7) 入学試験問題は受験者に交付する。 (8) 希望する中学校・塾には、入学試験終了後、全教科の問題を本校事務室窓口で配布する。	
15.合 格 発 表 (得 点 開 示)	令和8年1月18日(日)13時	
	(1) 入学試験の成績を基に、提出された書類を参考にして可否を判定する。ただし、受験時に本校での高校生活を継続していく上で懸念されるような行動があった場合、可否判断の参考にすることがある。 (2) 本校ホームページ・個別合格発表サイトにて発表する。校内掲示はしない。また、合格書類の配布はない。 (3) 個別合格発表サイト上で、個人の可否結果とともに各教科・総合成績の得点を開示する。なお可否を含め点数・順位に関する問い合わせには一切応じない。 (4) 特進α(2クラス)については合格発表時に“特進α”と発表する。特進αクラスの詳細は3ページを参照。	
16.入 学 手 続	(1)～(3)の手順で行ってください。(合格後の手続の詳細については入学試験当日に配信する) (1) 個別合格発表サイトで入学手続に進み、必要事項を入力後、入学手続時納入金の支払方法を選ぶ。 (2) ◎第一志望(出願時の第1志望に「成田」を選択) 合格者および特別技能生(併願で全納を希望する場合も含む) 入学手続時納入金(222,000円)を期間内に支払う。 ◎併願(出願時の第1志望に他校を選択) 合格者 ①一時金(30,000円)を期間内に支払う。一時金を期間内に支払うことで延納の手続きは完了する(来校する必要はない)。 ②最終手続 残額(192,000円)を期間内に支払う。 ※出願期間後(合格発表後も含む)の第一志望・併願の変更には一切応じない。 ※一旦納入した入学手続時納入金等は返還しない。 (3) 入学手続時提出書類(様式1)に注意事項を参照した上で必要事項を記入し、本校事務室に指定日に提出する。 (窓口受付のみ) ※期間内に入学手続を完了しない場合、入学を許可しない。 ※入学手続完了後、入学を辞退する場合、本校に連絡すること。	
17.入学手続時 納入金	入学手続時納入金 合計222,000円 (入学金120,000円 施設維持費100,000円 PTA入会金1,000円 校友会入会金1,000円)	
18.特別技能生・ 第一志望合格者 支払期間	令和8年1月18日(日)13時～令和8年1月19日(月)15時	
19.特別技能生・ 第一志望合格者 手続書類提出日	令和8年1月21日(水)12時30分～15時	
20.併願合格者 一時金支払期間	令和8年1月18日(日)13時～令和8年1月19日(月)15時	
21.併願合格者 残額支払期間	一時金支払後～令和8年3月4日(水)12時	
22.併願合格者 手続書類提出日	令和8年3月3日(火)12時30分～15時または 令和8年3月4日(水) 9時～12時	
23.制服等 採寸注文日	令和8年1月21日(水)12時30分～15時30分 令和8年3月3日(火)12時30分～15時30分または令和8年3月4日(水)9時～12時30分 ※詳細は入学試験当日配信文書を確認すること。	
24.事前指導	3月下旬にオンラインにて実施する。動画のアドレスとクラス発表等を出願時に登録したメールアドレスへ送信する。	
25.入学前学習課題 配布・書類提出	令和8年3月21日(土)10時～12時(本人または保護者可) ※教科書・制服・体操服等は自宅へ配送する。詳細は入学手続時に別途連絡する。	
26.授業料 その他の経費	参考 令和8年度 毎月の納入金(予定) 合計58,300円 (授業料30,000円 施設設備費7,600円 実験実習費400円 図書費200円 冷暖房費1,000円) (校友会費2,000円 PTA会費2,000円 同窓会費100円 積立金15,000円) ※令和8年度について予定に変更がある場合はHP上に掲載する。 ※本校も含めた私立高等学校にも、就学支援金制度が適用されている。 ※タブレット端末(学校指定、設定費・保証・辞書アプリ代を含む)を別途購入。運用管理費は積立金より 月々支出される。	
27.特別奨学生 制度	[目 的]有為な人材の育成のため [採用人員]各学年 若干名 [特 典]①特奨生(A)年間240,000円給付 ②特奨生(B)年間120,000円給付 ※本校入学試験の結果、その成績優秀な者には、入学金の免除がある。 ※合格発表時に特別奨学生になることが判るように“特奨”と発表する。	
28.入学試験に 関する問合せ	成田高等学校 入試広報部 〒286-0023 千葉県成田市成田27 TEL 0476-22-2131 ホームページ https://www.narita.ac.jp	

クラス編成と特徴

高入生5クラスのうち入試結果をもとに、2クラス分を特進αとして編成し、より深い内容の授業展開とともに、生徒たちの理解を深めるためアクティブラーニング等、学びあいをさらに進展させていきます。 そして本校はほぼ全員進学希望であることから、大学や大学院をはじめ、その後の世界で幅広く力を発揮できるよう、教養として知識の定着を図ることはもちろん、新たな学力観である主体的・対話的で深い学びを実現するための様々な取り組みを積極的に実践します。また本校の校是である文武両道を実現するため、部活動やボランティアなどの課外活動にも意欲的に取り組み、広い視野をもち多様性を尊重する生徒を育成します。
特進αクラス 80名(2クラス) ※特別技能生を含む
● 東京大学や旧帝大をはじめとする最難関国公立大学や慶應義塾大学・早稲田大学等の最難関私立大学の合格を目指すとともに大学進学後も探究を継続し、社会に広く貢献できる人材を育成します。 ● 現役合格を実現するために授業内容や進度を考えた授業を展開します。 ● 学年全員対象の模試に加えて、希望者はハイレベル模試を1年次から受験できます。高い母集団の中で自分の実力を試すと同時に、受験後は客観的な分析と教員との面談を通して自らの課題点や今後の取り組むべき点を可視化することができます。 ● 2年次は1年次の学習成績を基にクラス替えを行い、あらためて特進αクラスを2クラス編成します。3年次のクラス替えは行いません。 ● 授業時間は進学クラスと同じです。またすべての部活動に加入することができます。(令和4年度入学生より) ● 特進αクラスの入学予定者数によって、進学クラスの入学予定者から特進αクラスに繰り上げる場合があります。(クラス分け発表時に確定)
進学クラス120名(3クラス) ※特別技能生を含む
● 国公立大学や難関私立大学への合格を目指すとともに、特進αクラスと同様に大学進学後も探究を継続し、社会に広く貢献できる人材を育成します。 ● 現役合格を実現するために授業内容や進度を考えた授業を展開します。 ● 1年次は入試成績によりクラス編成を行い、授業については各クラスの習熟度に応じて実施します。 ● 2年次は1年次の学習成績を基に特進αを含めたクラス替えを行います。3年次のクラス替えは行いません。 ● 授業時間は特進αクラスと同じです。またすべての部活動に加入することができます。

※特別技能生は、入試結果によっては特進αクラスになる場合があります。(出願時に希望したときのみ)

出願・合否判定・入学手続のパターン

出願区分	第1志望の入力	判 定	入 学 手 続
特進α・進学 (第一志望)	成田	判定の際に優遇※	全納のみ
特進α・進学 (併願)	他の学校	併願として判定	全納・延納は選択できる
特別技能生	成田(特別技能生)	特別技能生	全納のみ

※合否判定については第一志望(出願時の第1志望に「成田」を選択)を優遇します。ただし、特進αクラス(2クラス)の編成の判定には第一志望であることによる優遇はありません。



学校法人 成田山教育財団
成田高等学校
〒286-0023 千葉県成田市成田27
TEL.0476-22-2131
ホームページ <https://www.narita.ac.jp>